

# 海況情報【内湾湾口観測結果】

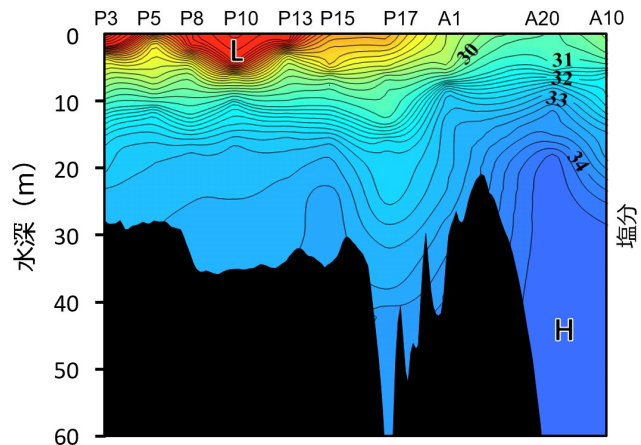
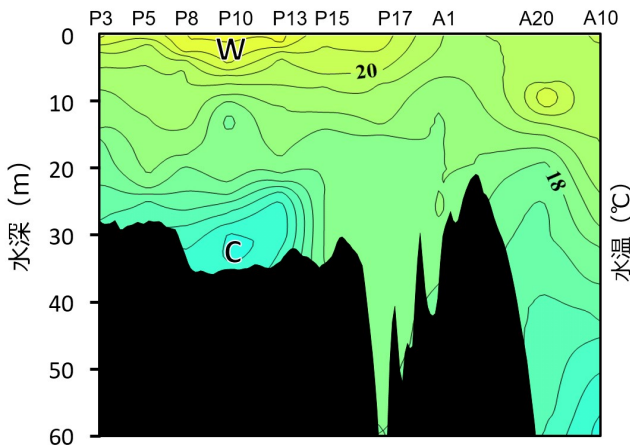
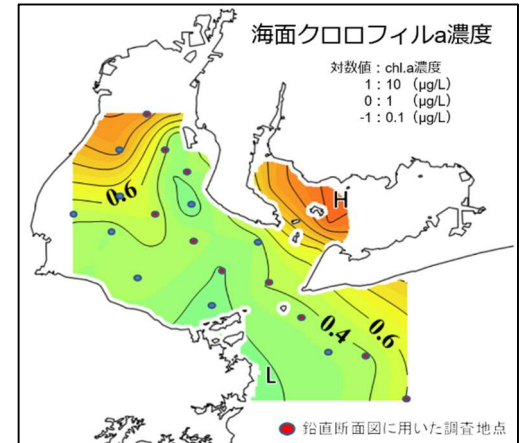
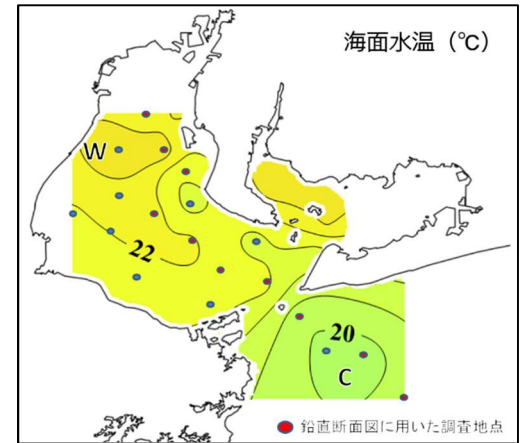
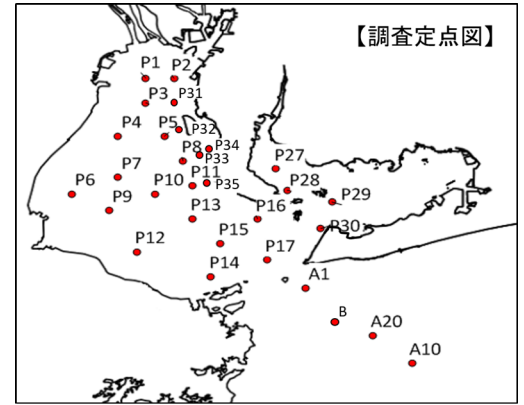
## 【観測結果（調査日：6月5、7、8日）】

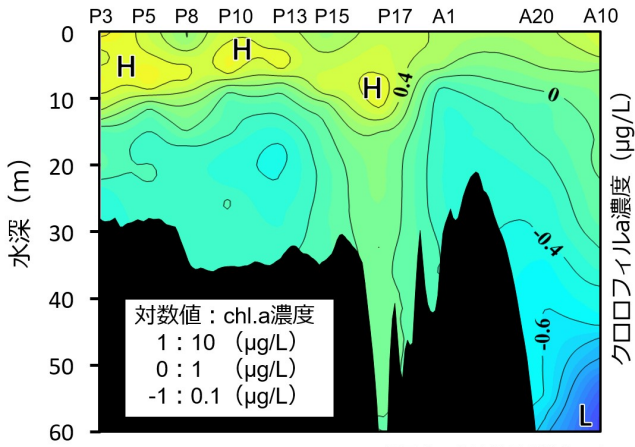
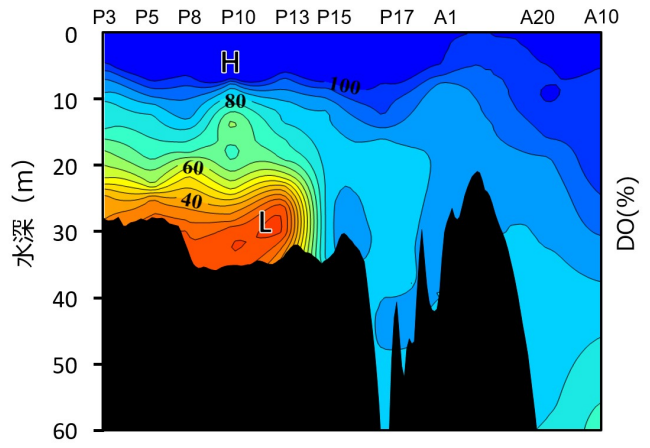
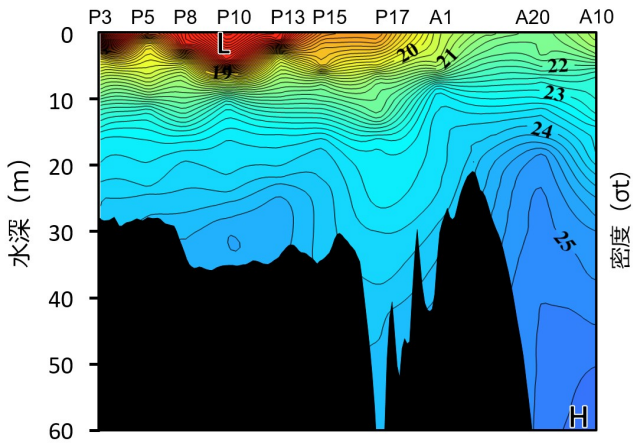
6月5日に渥美外海、7日と8日に伊勢湾と三河湾の観測を実施しました。海面水温は21.3℃から21.9℃となっており、内湾は気温の上昇に伴い昇温しており、湾口部は潮汐による混合で比較的冷えています。

海面のクロロフィルa濃度は、伊勢湾と三河湾の湾奥で高くなっています。

## 【鉛直分布（調査点：P3～A10）】

鉛直断面図によると、内湾の表層は、気温の上昇と河川水の流入によって、高水温かつ低塩分の低密度水に覆われています。そのため、全域で成層が強まっています。湾口部の混合水が中層に進入しているため、湾奥（P3）から湾央（P15）では溶存酸素が低下しています。また、クロロフィルa濃度は、内湾では表層を覆う低密度水の直下にピークを持ち、外海側（A10）では表層で比較的高くなっています。





対数値 : chl.a濃度  
 1 : 10 (μg/L)  
 0 : 1 (μg/L)  
 -1 : 0.1 (μg/L)

※図中の値は常用対数値です